

施策評価シート (平成22年度の振り返り、総括)

作成日 平成23年 07月 11日

施策 No.	19	施策名	高齢者の自立と社会参加の支援
主管課名	福祉課	電話番号	0285-83-8195
関係課名	健康増進課、介護保険課、生涯学習課、自然教育センター、国保年金課、(社会福祉協議会)		

施策の対象	65歳以上の市民								
対象指標名	単位	16年度実績	17年度実績	18年度実績	19年度実績	20年度実績	21年度実績	22年度実績	26年度見込
高齢者人口(65歳以上)	人				11,325	15,749	16,059	16,160	18,500

施策の意図	高齢者に ・健康で生きがいを持って生活してもらう ・積極的に社会参加してもらう ・自立した生活をしてもらう								
成果指標設定の考え方及び指標の把握方法(算定式など)	介護保険の認定状況データ 社会参加している高齢者数は、趣味クラブ、老人クラブ、シルバー人材センター登録人数、地域づくり事業ミニデイ等参加者、65歳以上の民生委員等とする。 (社会参加対象者を追加する)								
成果指標名	単位	16年度実績	17年度実績	18年度実績	19年度実績	20年度実績	21年度実績	22年度実績	26年度基本計画目標値
ねたきり高齢者数	人				460	680	775	785	862
高齢者人口に占める割合	%				4.06	4.3	4.83	4.85	4.70
社会参加している高齢者数	人				3,751	4,948	4,540	5,797	5、800
高齢者人口に占める割合	%				33.1	31.4	28.3	35.8	31.4

施策の成果向上に向けての住民と行政との役割分担	高齢者には生きがいをもって積極的に社会参加してもらう。 行政は自立した生活が送れるよう生きがいづくりや社会参加をしてもらうための、情報の提供や支援を行う。								
-------------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

22年度の 評価結果	<p>1. 施策の成果水準とその背景（近隣他市や以前との比較、特徴、その要因と考えられること）</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・真岡市の高齢化率は19.5%で14市中4番目に低く、県平均の21.9%より低い。 ・高齢者のうち、ねたきり高齢者の割合は4.85%である。 ・老人クラブ数は94クラブ、会員数は3,426人で、クラブ数、会員数とも減少傾向にあるが、加入率は15.1%で14市中4番目に高く、県全体の14.6%より高い。 ・22年度のシルバー人材センター会員数529人前年比33人減、受注額は工業団地企業等の不況により2億3,599万円前年比6.2%の減であるが、生きがいをもって働いている。 ・シルバー人材センター県内比較 加入率14市中4位、平均配分額14市中3位、就業率14市中7位(県連合会調べ平成21年度実績) ・真岡市独自のふれあい地域づくり事業の中で、地域福祉づくり推進事業（井頭温泉招待事業、ミニデイホーム事業、敬老会事業、介護予防体操事業）を通して、社会参加を支援している。 ・老人研修センターでは、児童生徒と高齢者との交流活動を行っている。
	<p>2. 施策の成果実績に対してのこれまでの主な取り組み（事務事業）の総括</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・老人クラブ、趣味クラブ（囲碁、将棋、吟詠、日光彫り、刻字彫り、四つ竹踊り、写真、民謡、民舞、ハワイアン、社交ダンスの11団体）、シルバー人材センターへの加入促進を図った。 ・老人憩の家、老人研修センターの利用促進を図った。（憩の家108回延べ2,479人利用、老研センター103回2,387人利用） ・健康増進施設真岡井頭温泉の利用助成を促進し、地域福祉づくり推進事業を推進した。（温泉利用者39,312人） ・介護予防のためノンケア体操などの介護予防体操の普及や指導者の養成を行った。（18地区で実施） ・もの忘れ予防教室実施後に、高齢者のもの忘れ予防を兼ねた「能力アップの場」として、自主グループを立ち上げた。（21年1グループ 22年1グループ 計2グループ）

<p>22年度の 評価結果</p>	<p>3. 施策の課題認識と改革改善の方向</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・老人クラブや趣味クラブについては、市広報誌で活動内容紹介などの啓発を行い、加入と活動への参加を促進する。 ・地域福祉づくり推進事業の中で、介護予防体操事業の実施を呼びかけ、ねたきりにならないための健康づくりを促進する。 23年度は、新たに高齢者見守りネットワーク事業を取り入れ、地域で高齢者等の見守り活動を組織し活動してもらおう。 ・生きがい活動支援通所事業（デイサービス事業）や介護予防事業（運動機能向上、口腔機能向上）を活用し、閉じこもり高齢者の社会参加を促進する。
<p>補足事項</p>	